

# 阿武隈川水系小田川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域）（氾濫流）



- 1 説明文
- (1) この図は、阿武隈川水系小田川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
  - (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）は、指定時点の小田川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても、家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
  - (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算出しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

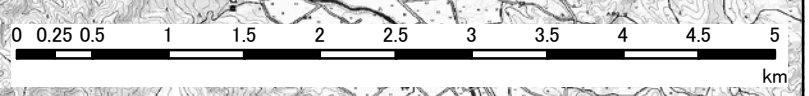
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 宮城県
  - (2) 指定年月日 令和元年5月31日
  - (3) 対象となる水位周知区間  
・阿武隈川水系小田川（実施区間）  
左岸：角田市阿武隈急行線から阿武隈川合流点まで  
右岸：角田市阿武隈急行線から阿武隈川合流点まで
  - (4) 指定の前提となる降雨 小田川流域でピーク1時間に89.3mm
  - (5) 関係市町村 角田市、丸森町



※氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域は無し

**凡例**

- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる区間
- 市町村界



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用したものである。(承認番号 平31情使、第7号)